

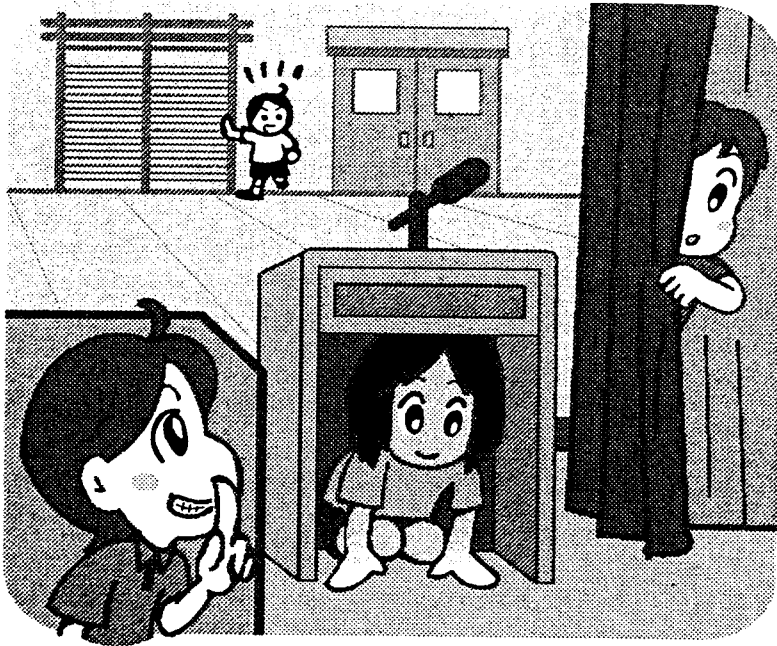
あそびのレシピ

秘密の隠れ場所を探そう

かくれんぼジャンケン

一人でテレビゲームをして 人より五人、五人より十人、いる子どもは、集団で楽しく 十人より三十人…と、多ければ多いほど、いろいろな隠れ場所の知恵が出てきます。れんぼジャンケン」では、二 ほかの人の知恵は、自分の

アイディアの源にもなります。ジャンケンするのは二人だけでなく、仲間が多いほど遊びは楽しい。遊びを通じて、小さなコミュニティーを築きましょう。「みんなで遊ぶと楽しい」ことを体感できる遊びです。



【人数】30人以上。多ければ多いほど楽しい

【場所】体育館など広い場所

【道具】なし

【遊び方】

①2人組を作ってジャンケン。

②勝った人は体育館の中でタッチできるものを指す。負けた人は、勝った人が指示したものにタッチして戻る。

③負けた人が戻ってくる間、勝った人は体育館内のどこかに隠れる。

④負けた人は、勝った人を探す。見つけたら、その場でジャンケン。以下、繰り返す。

⑤負けた人は、指示されたものにタッチするまで振り返ってはいけない。勝った人は、タッチするのが難しい物などは指示できない。

⑥隠れている者同士で「今度はあそこに隠れよう」「あそこなら見つからないよ」と教え合ったり、「今度勝ったらあれにタッチさせよう」「あそこにこんなものがあったよ」など、話し合ったりしてみましょう。普段は何ということもない場所から、意外な空間が見つかるかも。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092 (882) 0363